

概要版

# 第二次沼田市環境基本計画

(平成27年度～平成36年度)



## はじめに

沼田市は、赤城山や武尊山など日本百名山に挙げられる山々に囲まれ、豊かな森林や清流が守られている自然環境とともに、市街地は、利根川とその支流である片品川・薄根川により形成された日本有数の河岸段丘が広がる景観を有し、自然環境と伝統文化に恵まれた美しいまちです。しかし、自然豊かな本市においても、私たちのくらしや産業活動を便利で豊かにしてきた資源やエネルギーの大量消費・大量廃棄型社会の広がりによる環境負荷の増大や蓄積など、地球温暖化などの地球規模的な環境問題をはじめ、身近な環境にもさまざまな変化や影響をもたらしてきています。

本市では、平成16年に「沼田市環境基本計画」を策定し、平成22年の計画改訂と地球温暖化対策実行計画（エコの実プラン）策定を行い、各分野において環境保全に取り組んでまいりました。計画期間であったこの10年間には、地球温暖化による気候変動などの世界的な問題のほか、平成23年3月に発生した東日本大震災と福島第一原子力発電所事故などにより、市民意識も大きく変化し、節電などの省エネルギーへの取り組み、再生可能エネルギーの活用など、環境に対する考え方が大きく変わりました。

このような状況の下、私たちが生きていく上で欠くことの出来ない自然からの恩恵を受け継ぎ、次の世代に引き継げるよう、「さわやかな空気、澄んだ水、緑豊かな、自然にやさしいまち」を望ましい環境像に掲げ、自然と共生し、持続可能な社会を構築すべく、平成36年を目標年次とした新たな第二次沼田市環境基本計画を策定しました。

今後は、市民・事業所・市の協働により、豊かな水と緑に囲まれた自然豊かなこの沼田市がより良い生活環境を保ちながら人と自然が共生する社会を目指してまいります。

## 沼田市